

計画の項目及び主な記載内容

項目		主な記載内容	
第 1 章 総論	1 趣旨	(1) 策定の背景	人口減少の進行、国の政策動向の変化などを踏まえた策定に至る背景
		(2) デジタル田園都市国家構想総合戦略について	新型コロナウイルス感染症の影響、デジタル化の進展、国の政策転換などを踏まえた戦略の概要と位置づけ
		(3) 地方創生 2.0 基本構想について	これまでの地方創生政策の転換点、人口減少の現実への適応、新たな地方像の提示などを踏まえた構想の意義と方向性
	2 第 3 期総合戦略の策定について	(1) 策定方針	総合計画と一体的に計画を策定すること、国・県との整合を図ることなどを記載
		(2) 計画期間	令和 8（2026）年から令和 12（2030）年度までの 5 年間
		(3) 策定体制	庁内、専門的見識を持った委員（別紙 2）による策定体制
	3 総合戦略推進に当たっての体制	(1) 推進体制	庁内、専門的見識を持った委員による効果検証の体制
		(2) 評価・見直し	PDCA サイクルの活用、KPI・KGI の導入など
	第 2 章 基本的な考え方	1 めざすべき将来の方向・将来展望	最新の人口推計、人口減少の影響、総合計画の目標設定などを踏まえた将来の方向性
2 まちづくりの基本理念・めざすまちの姿（地域ビジョン）		総合計画との一体性を踏まえ、まちづくりの基本理念・目指すまちの姿（地域ビジョン）を掲げることを記載	
第 3 章 施策の方向	1 具体的な施策展開	体系（別紙 4）、それぞれの地域ビジョンに対する取組、KPI 等を記載	
第 4 章 総合戦略検討会議報告		検討会議の経緯、設置要綱、委員名簿 など	